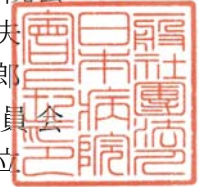


令和2年9月16日

一般社団法人日本病院会 会員病院
理事長 様
病院長 様
事務部長 様
調査担当者 様

一般社団法人日本病院会
会長 相澤 孝夫
副会長 岡留 健一郎
病院精神科医療委員会
委員長 北村 立



病院における精神科医の必要性と期待される役割 (調査のお願い)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本会事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

病院精神科医療委員会では、一般医療と精神医療のより良い連携を図るため、「精神保健医療福祉のあり方」を検討してまいりました。そして、病院に精神科医が常勤することは、その直接的な診療行為だけでなく、一般科との連携により病院の医療の質の向上に寄与すると考えました。最近診療報酬面でも、精神科リエゾンチーム加算や、総合入院体制加算の要件に精神科病床が位置付けられるなど、病院における精神科医の診療に一定の評価が得られていますが、昨今の社会情勢を考えると未だ不十分です。本調査では、病院における精神科医の必要性と期待される役割を明確にし、精神科と他科との連携に関してより具体的な議論を進めることを目的としております。これまで病院精神科に関する調査は、単科の精神科病院、もしくは病院に勤務する精神科医を対象として行われておりましたが、病院の管理者を対象とした本調査は、初の試みではないでしょうか。本調査による新規性のある結果がでることに期待しております。

診療報酬上の配慮や適正な総合入院体制加算についての提言につなげていくためにも、数多くの調査結果が必要となります。調査票は選択式の回答形式とするなど、大変に簡易なものいたしました。なお、本調査は一般病院を対象として作成しておりますが、単科の精神科病院におかれましても、回答可能な個所のみで結構ですのでご回答ください。日々の診療などでご多忙のことと存じますが、今後の病院の精神科医療のためにも、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 調査名 : 病院における精神科医の必要性と期待される役割
2. 目的 : 調査結果を十分に考察し、診療報酬上の配慮や適正な総合入院体制加算についての提言につなげていく。
3. 締切日 : 令和2年10月9日(金)
4. 提出方法 : 調査票の送信先メールアドレス kikaku@hospital.or.jp
5. お問い合わせ : 一般社団法人日本病院会 企画課 藤巻
e-mail kikaku@hospital.or.jp ※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

調査回答要領について

1. 調査依頼先：日本病院会 全会員病院
2. 調査対象期間：令和2年9月16日～平成2年10月9日
3. 回答方法：

調査票は「Ⅰ．施設の基本的な事項 (P1)」と「Ⅱ．病院精神科医療について (P2, 3)」です。調査票によって、回答者が異なります。

調査票	回答者
Ⅰ．施設の基本的な事項 (P1)	事務部門管理者
Ⅱ．病院精神科医療について (P2, 3)	院長または病院管理者

全ての PDF 調査票に直接ご入力いただき、メールに添付のうえ、以下のメールアドレス宛にご提出ください。

メールアドレス kikaku@hospital.or.jp

※本調査は一般病院を対象として作成しておりますが、それ以外の病院におかれましても、回答可能な個所をご回答いただけますと幸いです。

4. 諸 注 意：PDF をパソコンに保存する際に、『「送信」をクリックしてください。』とポップアップ表示される場合がございますが、その場合は、「次回から表示しない」にチェックをして「OK」ボタンを押してください。次回からは表示されなくなります。

5. 照 会 先：一般社団法人日本病院会 企画課 藤巻
e-mail kikaku@hospital.or.jp

※お問合せはメールにてお願いいたします。

住 所 千102-8414
東京都千代田区三番町 9-15
ホスピタルプラザビル

※ 調査結果は日本病院会ホームページ等にて公表する予定です。

※ ご回答いただいた数値や内容は、集計目的に利用します。個別に明らかになることは一切ございません。また、ご入力いただいた個人情報は、本調査に関するお問合せ・ご相談への応答、調査概要報告書等の発送、調査に関連した研修会案内の利用目的に限り使用いたします。

以上